



岩沼出張所を 大公開 します!!

岩沼出張所 【正式名称：国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所 岩沼出張所】

- 事務係** 河川の利用・占用に関する許認可窓口、河川の管理(巡視)に関する業務を行っています。
- 技術係** 河川堤防等の管理や工事監督業務、災害時の状況把握や応急対応などの業務を行っています。



▼河川敷や河川管理施設を安全かつ適正に利用してもらうための許認可の窓口になっています。ご利用の際は、お気軽にお問い合わせ下さい。



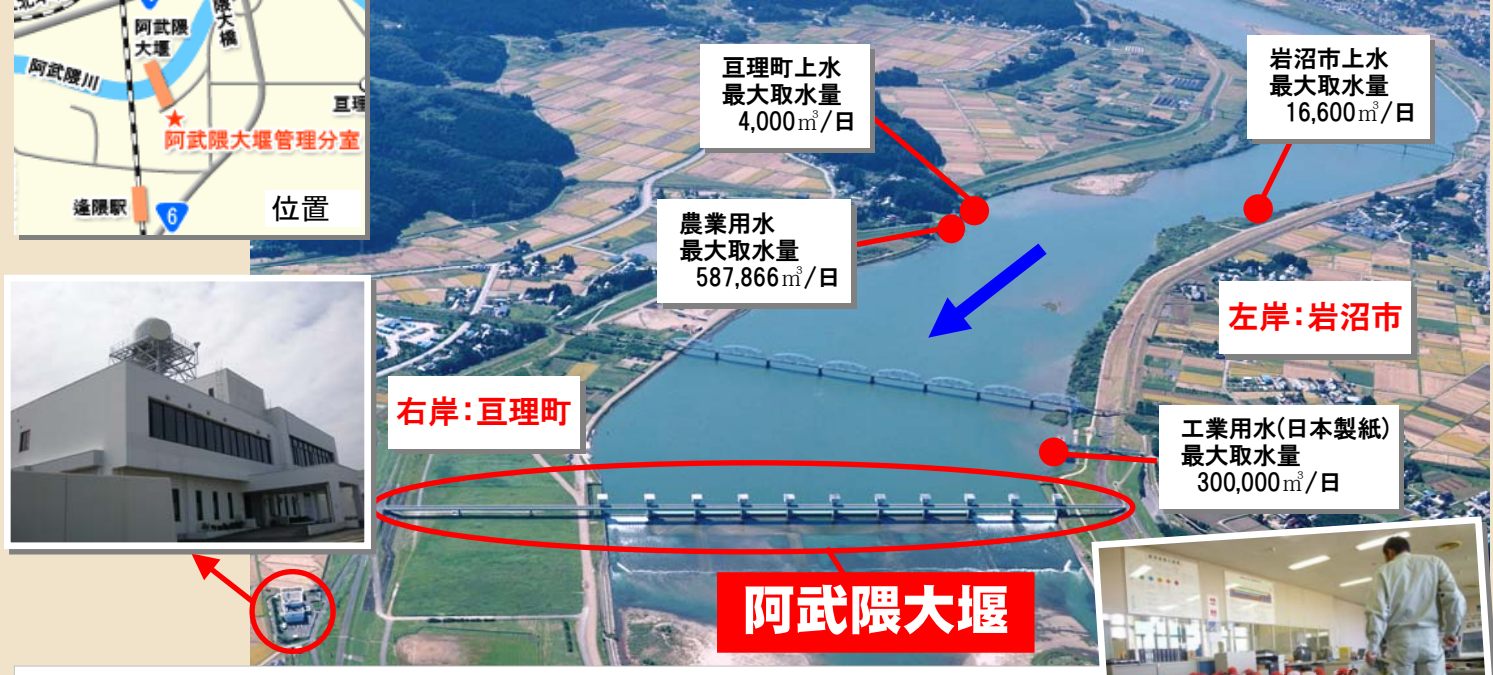
■住所 〒989-2441 岩沼市館下一丁目2-9
 ■電話 TEL 0223-22-2801 FAX 0223-22-2802

阿武隈大堰管理分室

- 管理係** 阿武隈大堰の管理や工事監督業務、通常時・出水時(洪水警戒体制)の堰操作を行っています。



■住所 〒989-2383 亶理郡亶理町逢隈田沢字砂押35-1
 ■電話 TEL 0223-34-6941 FAX 0223-34-6942



長さ750m(堰延長470m)を有し、ゲート10門の稼働により、洪水の安全な流下と、かんがい用水、工業用水等への安定供給を図っています。阿武隈大堰では見学会や体験学習を随時受け付けております。お気軽にお問い合わせ下さい。



こんにちは、岩沼出張所です!!

岩沼市・柴田町・亶理町を流れる阿武隈川と白石川の一部の河川改修・維持管理・パトロール、その他河川に関する許認可・お問い合わせの窓口業務、阿武隈大堰の管理運転を行っています。(詳しい業務内容は裏面を見てね!)

岩沼出張所ホームページ
<http://www.thr.mlit.go.jp/sendai/iwanuma/>



出張所が担当している区間



岩沼出張所の年間を通してのお仕事!!

1 点検・モニタリング

- 樋門樋管点検(毎月)
- 安全利用点検(4・7月)
- 許可工作物点検(5月)
- 堤防モニタリング(5月)
- 重要水防箇所点検(5月)



岩沼市の新浜水門、及び柴田町の神明・深川・三名生・前田・五間堀の各樋管、合計6ヶ所を点検しています。



GWや夏休み前に、利用者が多い河川敷のグラウンド・船着場・桜つづみ公園などを関係者及び河川愛護モニターの方と合同で点検しています。



出水時の備えを万全にするため、管内の工作物(橋梁・樋管等)を関係者と合同で点検しています。



洪水時に備え、堤防に変状がないかを歩いて細かく確認します。



洪水時に効率的に堤防の点検や危険箇所を早期に発見するため過去の漏水などの状況を関係者で現地確認しています。

2 災害時の対応及び訓練

- 出水に伴う洪水警戒体制
- 地震に伴う警戒体制
- 水質事故対応
- 出水時状況把握訓練(6月)
- 水防工法訓練(6月)
- 排水ポンプ車訓練(6月)
- オイルフェンス設置訓練(7月)
- 水閘門操作員講習会(2月)



大雨等で川が増水した時は、洪水警戒体制をとります。



大きな地震が発生した場合、警戒体制をとります。



水質事故が発生した場合、オイルフェンスなどを設置し、油などの拡散を防止します。



出水時や地震時にすばやく堤防の点検が出来るよう情報伝達訓練を実施しています。



さまざまな水防工法の訓練を行い、出水に備えています。



建物や道路などが冠水した際に、排水ポンプ車で排水作業ができるよう訓練しています。



水質事故等に対応するため訓練をしています。



樋門・樋管の操作や点検等に関して、操作員の人たちの勉強会を開いています。

3 工事監督

- 堤防復旧工事・質的整備工事
- 阿武隈大堰補修工事
- 維持工事(堤防除草)
- 維持工事(外来生物駆除)



津波等で被災した堤防を強化し、津波や地震により強い堤防にする復旧工事を行っています。



堤防の安全性についても点検し、必要に応じて堤防の質を改善し、強化する工事を実施しています。



阿武隈大堰の施設を点検し、計画的に補修しています。



堤防に異常が無いかを確認するためにも、定期的に除草を行っています。



芝の育成を妨げる植物を駆除しています。

4 総合学習・職場体験・清掃活動等

- 施設見学・総合学習
- 職場体験
- 河川清掃活動



「阿武隈大堰」押分排水機場には、施設見学や総合学習のためにたくさんの方が訪れています。



中学生による職場体験を行っています。



ボランティア団体との清掃活動を行っています。

岩沼出張所

堤防災害復旧工事の進捗状況について【平成25年4月現在】

阿武隈川下流 堤防災害復旧工事

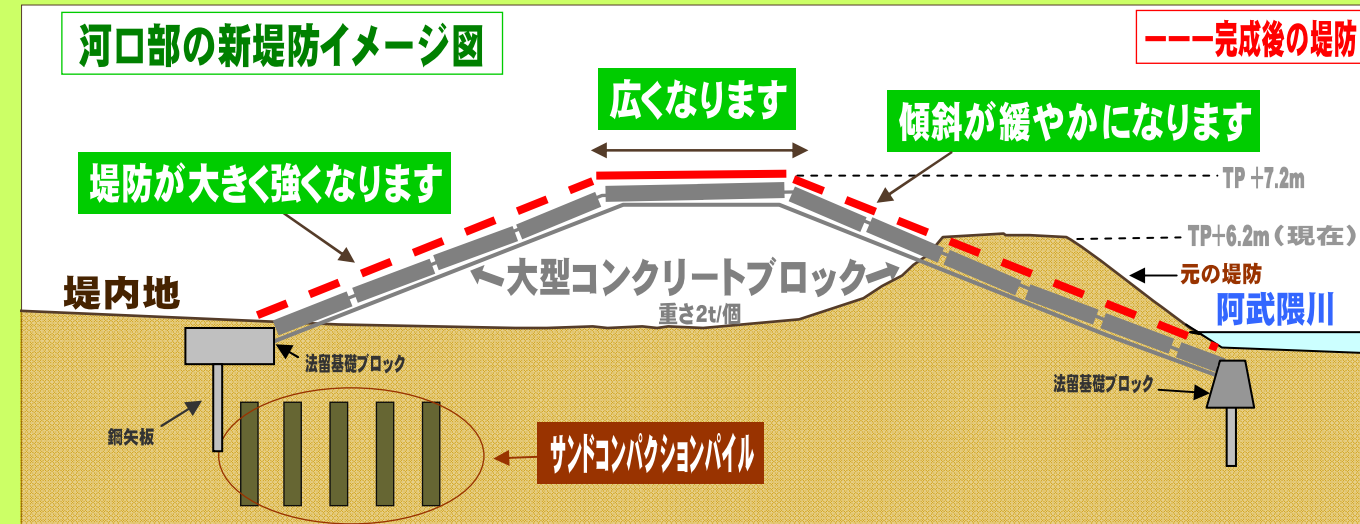


岩沼出張所では、阿武隈川河口から約2.2kmの堤防を対象に、平成27年度完成を目標とし津波や地震に強い堤防の本復旧工事を行っています。

現在その一部の工事が始まっており、堤防を築く前の地盤改良作業「サンドコンパクションパイル」(砂を締め固めた杭)がほぼ終わりました。

現在は、堤防を強化するための大型コンクリートブロックの設置と、堤防盛土の作業が同時に行われています。

河口部の新堤防イメージ図



■TP(東京湾平均海面)・・・全国の標高の基準となる海面の高さです。

完成イメージ写真

